

# 市町村保健センター等で行うアレルギー の保健指導の実情と課題

園部まり子<sup>1)</sup> 坂口智恵<sup>1)</sup> 山口かおり<sup>2)</sup> 長岡徹<sup>1)</sup> 古川真弓<sup>3)</sup>

NPO法人アレルギーを考える母の会<sup>1)</sup> ひらつか食物アレルギーの会<sup>2)</sup> さいわいこどもクリニック<sup>3)</sup>

第25回食物アレルギー研究会 令和7年2月9日（日）

**食物アレルギー研究会**  
**COI 開示**  
**筆頭発表者名 園部まり子**

**演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある  
企業などはありません。**

# 小児アレルギー疾患の保健指導を充実させる研修会（令和5年度、オンライン）

（独）福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

## 背景：「アレルギー疾患対策推進に関する基本的な指針」

- アレルギー疾患の発症・重症化の予防及び症状の軽減を図る（6か所に記述）
- 市町村保健センター等で実施する母子保健事業を通し、適切な保健指導や医療機関への受診勧奨等、適切な情報提供を実施するよう求める（第二の（2））



冊子「母子保健事業で取り組むアレルギー疾患の発症予防・重症化予防」



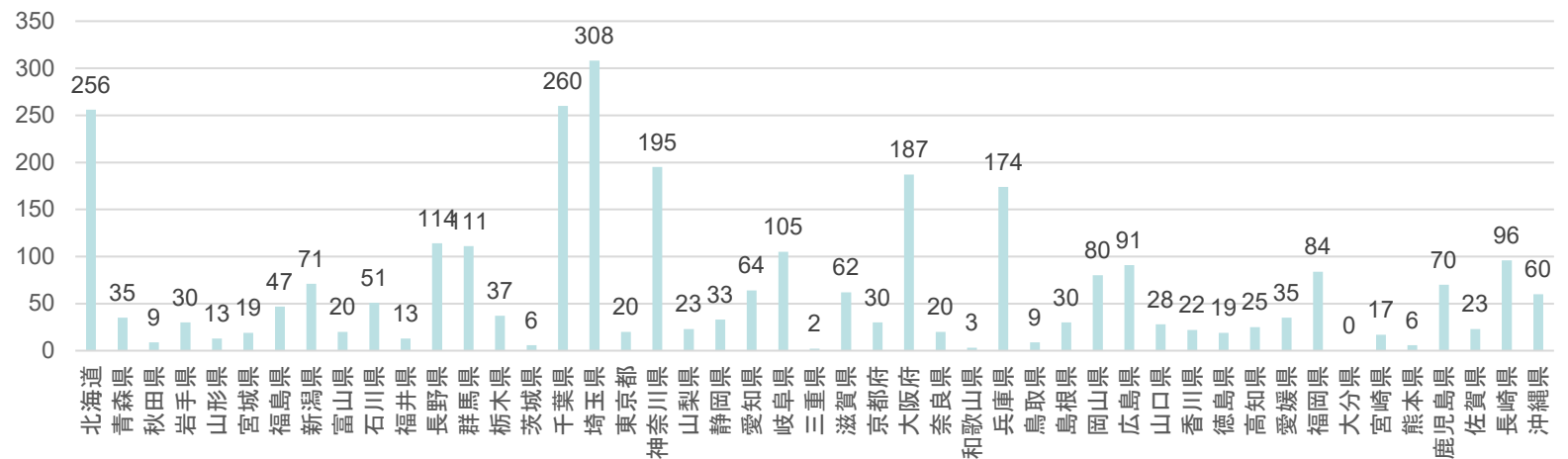
冊子「赤ちゃんのアレルギー疾患が気がかりな保護者の方へ」

第1回	12月1日（月）	講師：古川真弓先生	840自治体等	1,090人
第2回	12月15日（金）	講師：古川真弓先生	590自治体等	780人
（さいわいこどもクリニック、前都立小児総合医療センター）				
第3回	1月9日（火）	講師：福家辰樹先生	910自治体等	1,090
（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）				



写真は第2回の運営会場（横浜市内）

## 申し込み件数（総計3,013件）



## アンケート調査

### (目的)

アレルギー疾患の保健指導の一層の充実を図るため、実情と課題、必要な施策を明らかにする

### (方法)

#### (1) 調査方法

「保健指導」の充実を図ることを目的にZoomによるオンライン研修会を令和5年度に3回実施し、研修会の申込者に対してGoogle フォームによるアンケート調査（監修：大矢幸弘・成育医療研究センターアレルギーセンター長）を行った

#### (2) 調査項目

- ・ 地域、所属、職業
- ・ アレルギー疾患に関する保護者からの相談内容
- ・ 各施設や自治体におけるアレルギー疾患に関する取り組みの内容と課題
- ・ 母子保健事業においてアレルギー疾患に対する取り組みを充実させるために必要な支援や要望

#### (3) 回答状況

- ・ 対象者数（研修会申込者数）：3013人
- ・ 有効回答数（アンケート回答者数）：1726人
- ・ 回収率：57.3%

### (結果)

千葉県、大分県を除く都道府県から、1,726人が回答した

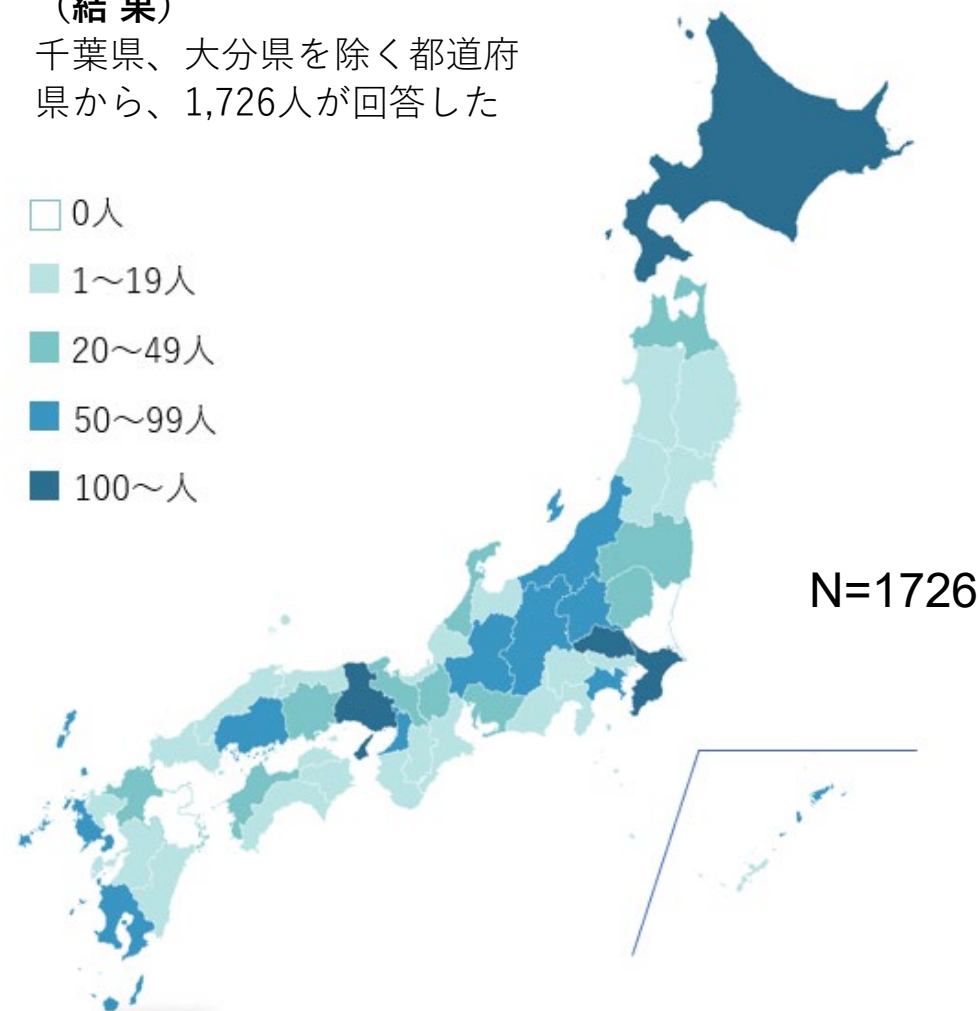


図1 回答者の地域別分布

N=1726

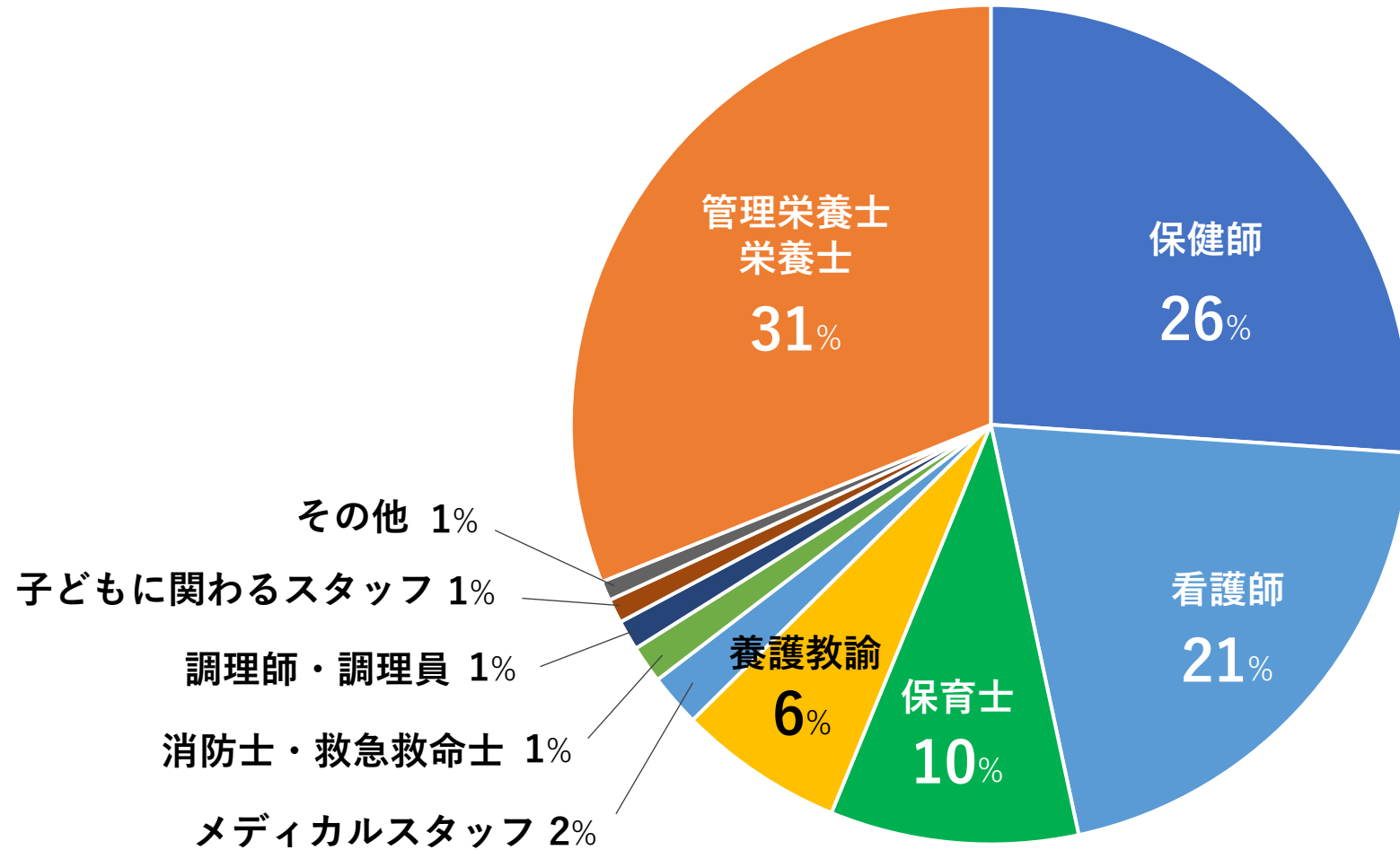
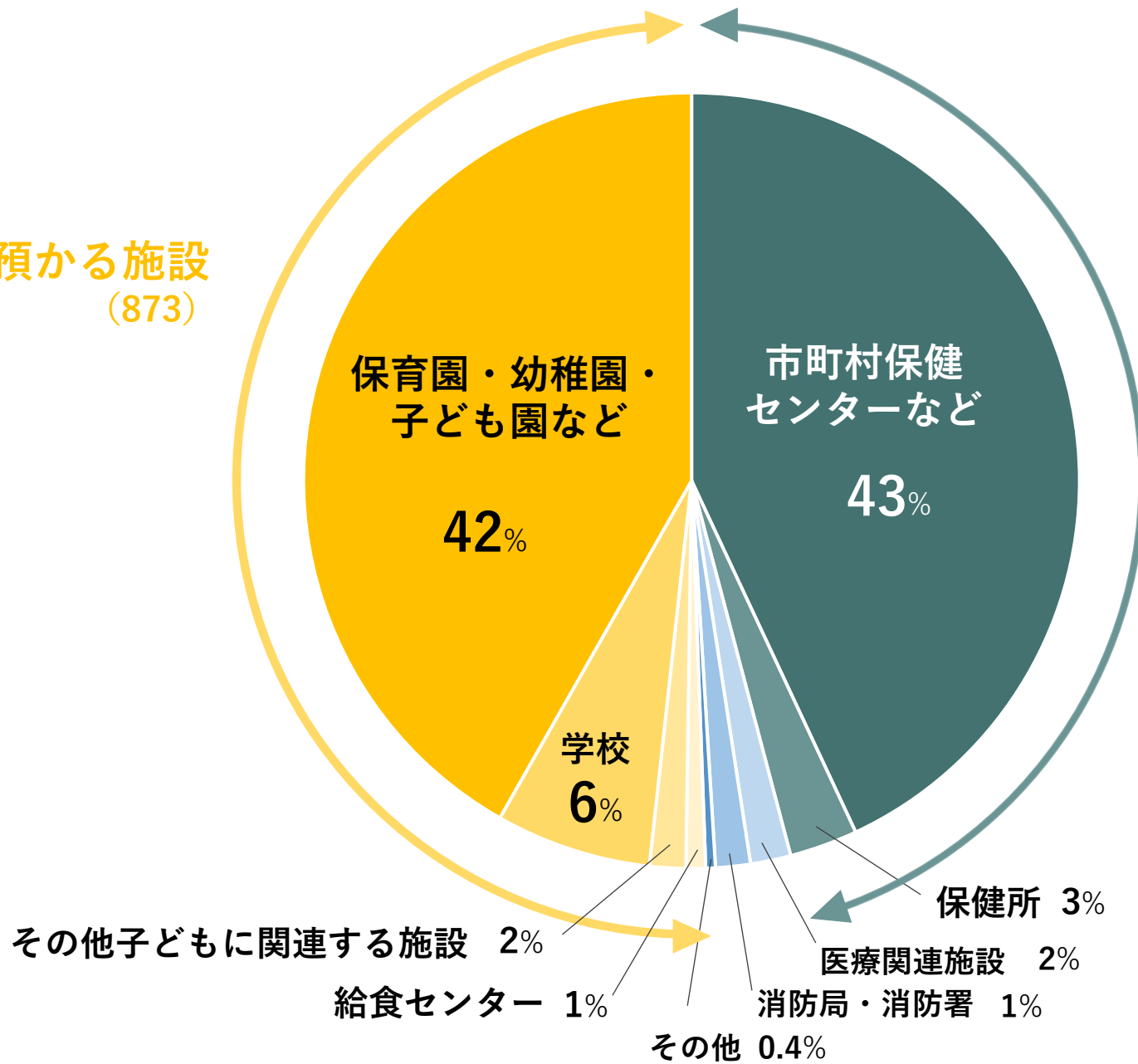


図2 回答者の職種

N=1726

子どもを預かる施設  
(873)

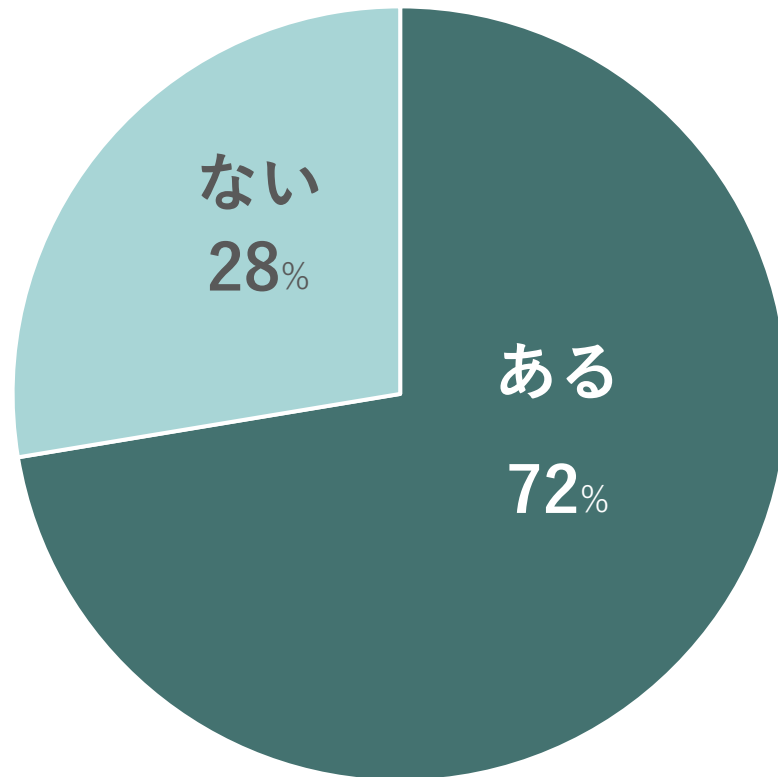


保健センター・  
保健所 (792)

図3 回答者の所属

施設の実情に合った分析を行うため「保健センター・保健所」と学校など「こどもを預かる施設」に分けて集計

保健センター・保健所 (N=792)



こどもを預かる施設 (N=873)

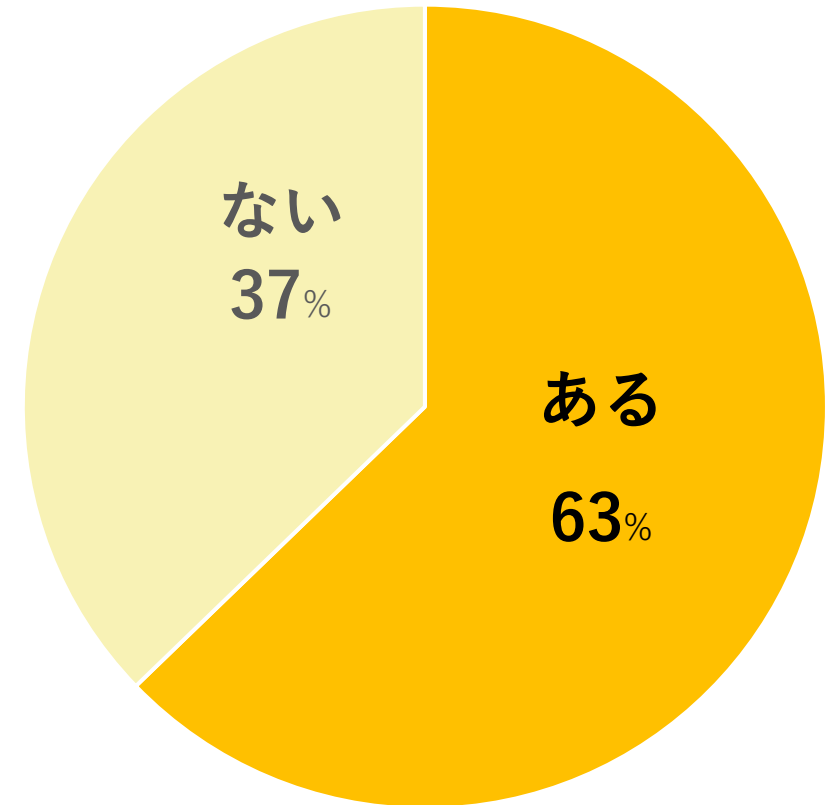


図4 アレルギー疾患で悩んでいる親子や症状のコントロールがついていない子どもに出会った経験

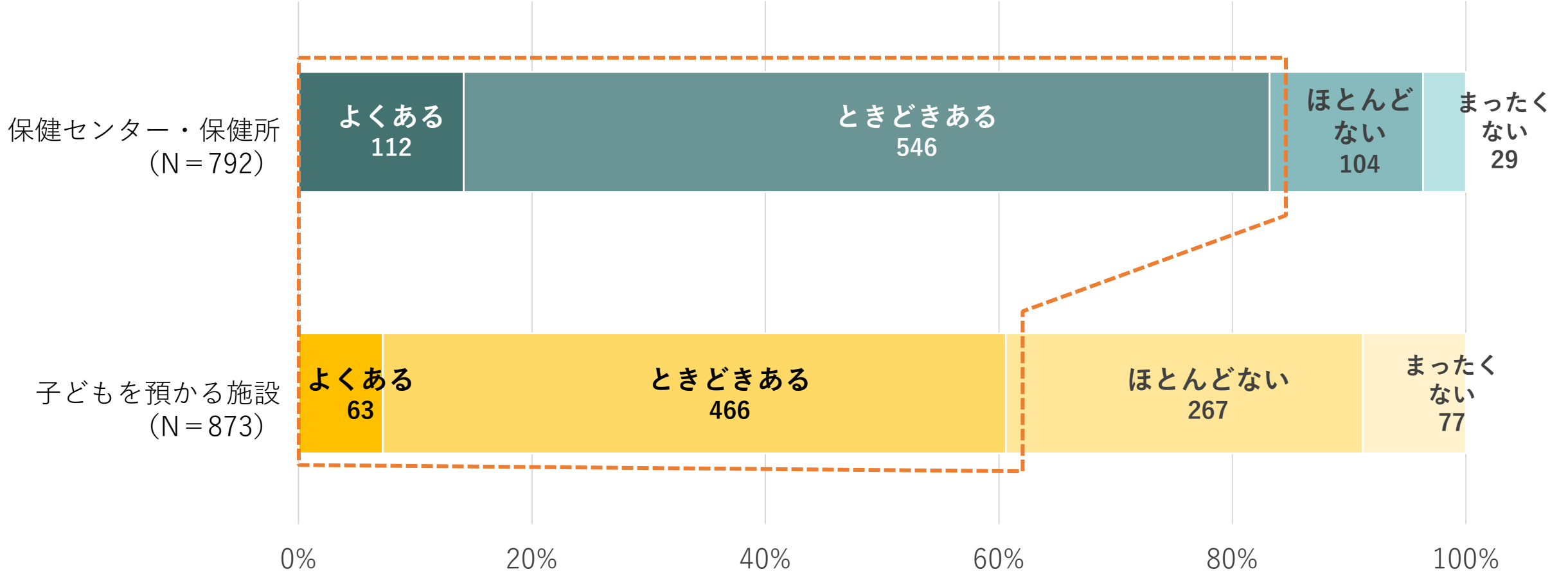


図5 保護者からのアレルギー疾患に関する相談頻度



保護者からの相談がよくある、ときどきあると回答した人（複数回答可）

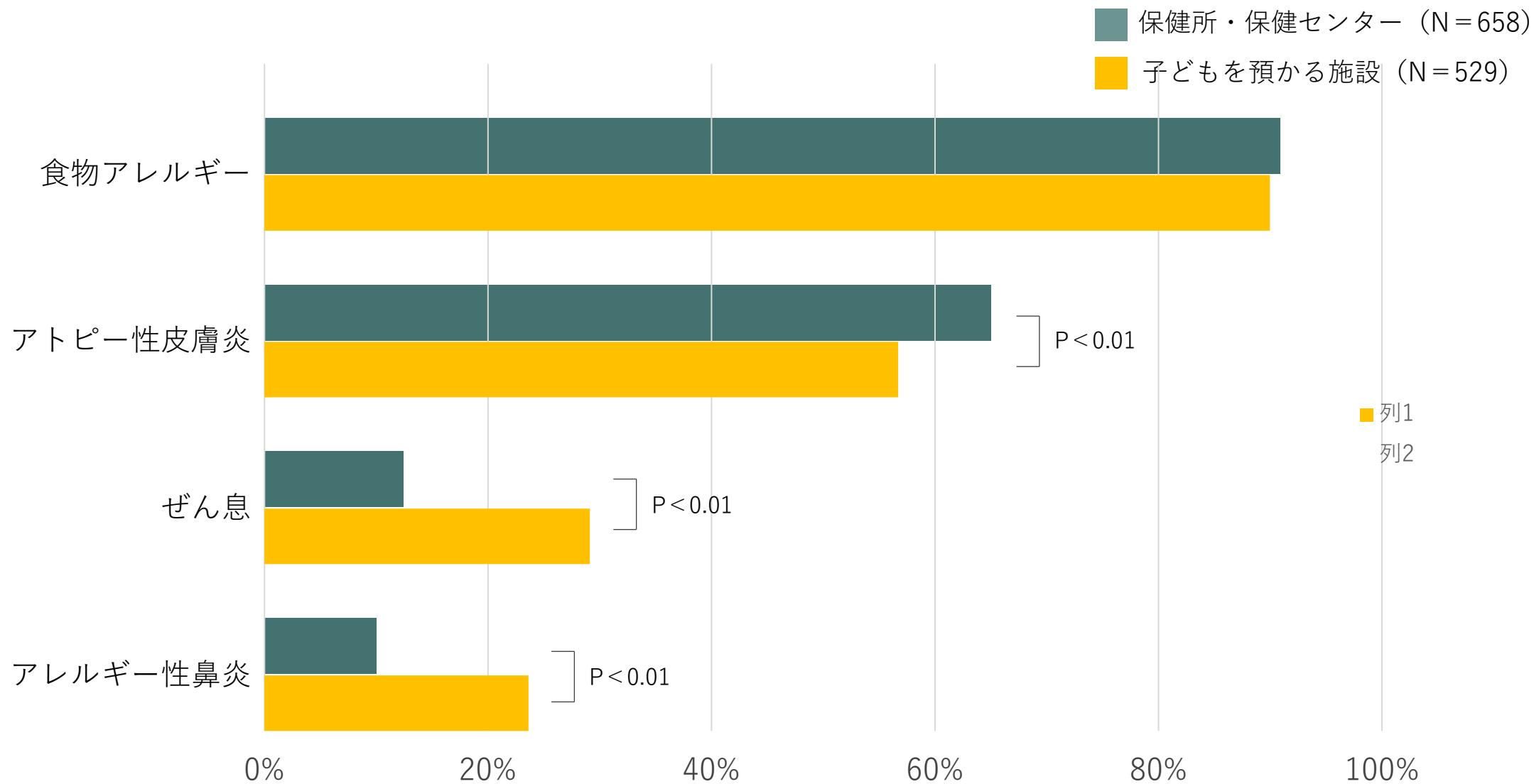


図6 保護者からの相談内容（疾患別）

食物アレルギーに関する相談を受けたことがある人（複数回答可）

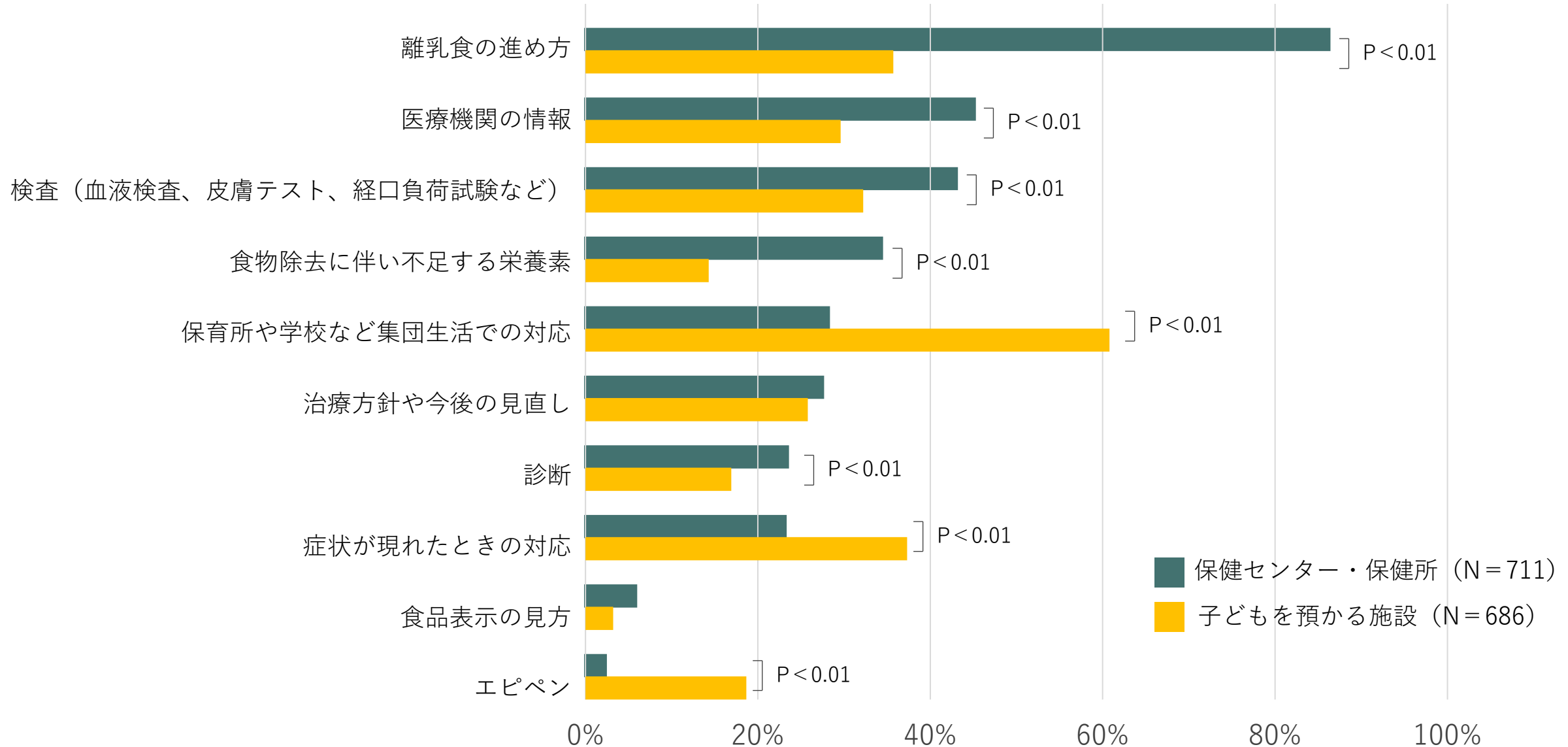


図7 保護者からの相談内容（食物アレルギー）

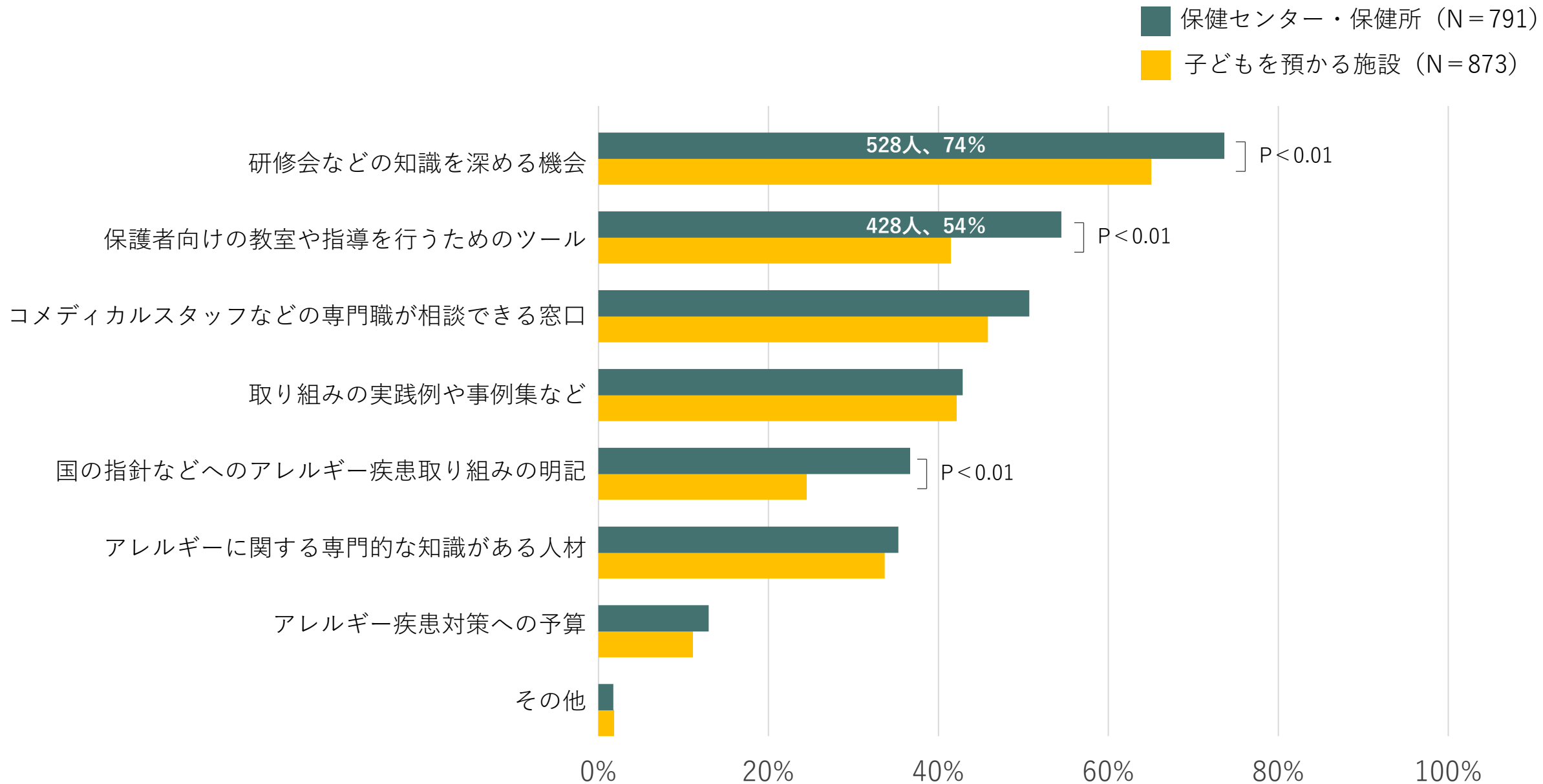


図8 アレルギー疾患の取り組みを充実させるための要望

## アレルギー疾患に対する取り組みに関して

「ほとんど取り組んでいない」「全く取り組んでいない」と回答した人

N=266（複数回答）

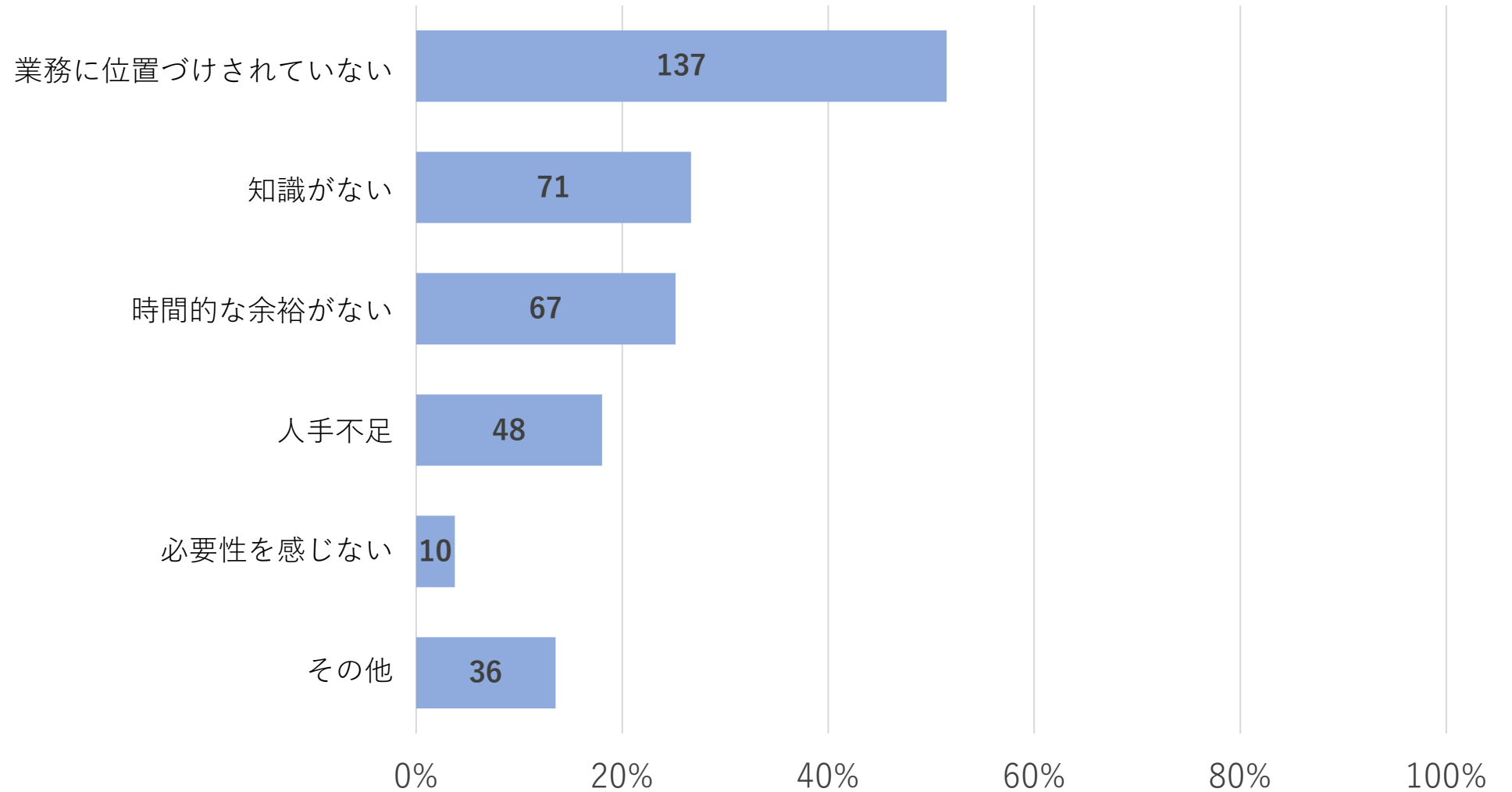


図9 母子保健事業でアレルギー疾患に取り組めない理由

## (結 論)

- 市町村保健センター等で母子保健事業に従事する保健師などは、食物アレルギーなどのアレルギー相談に対応している
- 「アレルギー疾患対策推進に関する基本的な指針」に盛り込まれた乳幼児期のアレルギーの保健指導を推進・充実させるために、要望の多い研修機会の提供や、保護者向けの教室の開催、指導を行うためのツールが求められる